

[抵抗性雑草にトドメの一撃]

[AVH-301]

AVH-301 開発の背景

AVH-301（テフリルトリオン）は、JA 全農と、バイエルクロップサイエンス株式会社、北興化学工業株式会社が共同開発した、水田の非イネ科雑草防除用の農薬原体です。2010年に登録を取得しました。AVH-301は現場で問題となっているSU剤抵抗性雑草やイボクサ、クサネム等の特殊雑草に対して特に高い効果を発揮します。このAVH-301について、農薬研究室では、2002年より開発研究に取り組み、さまざまな試験を実施しています。

AVH-301 の特長

① SU 剤抵抗性雑草に卓効

AVH-301はSU剤と全く異なる作用を示すため、SU剤抵抗性雑草にも高い効果を示します。特に多年生の難防除雑草「オモダカ」にも抵抗性雑草が出現し、事態はより深刻になっていますが、AVH-301は「オモダカ」にも高い効果を発揮します。

② 幅広い草種に高い効果

AVH-301は広葉剤として、イネ科以外のほとんどの主要水田雑草に高い効果を示します。特に従来の一発剤では残りやすかったクサネム、イボクサ、アメリカセンダングサ等のいわゆる特殊雑草にもより高い効果を示します。

③ 速い効果の発現

AVH-301を処理すると、雑草は速やかに白化症状を示し、その後枯死に至ります。効果が目に見えて実感できるので、安心して使用できます。

